

② 市場環境を的確に把握する

事業者の店舗を取り巻く市場環境についての把握を行う。

店舗改善を必要とする事業者の市場環境がどのように変化してきたのかを売上や客数の状況と合わせて把握する。

市場環境の推移表

いままでの市場環境の変化と今後の見通しを共通認識とする

(例)

-7	-6	-5	-4	-3	-2	-1	現在	+1	+2	
↑ 結婚式ピーク				↓ 結婚式質素化						
↑ 引き出物ピーク				↑ 引き出物簡素化			↑ 個人ギフト増加			
↑ 地域人口減少始まる					↑ 高齢化少子化					
				↑ 大型店進出		↑ 商店街衰退				
↑ 店オープン		↑ 売上ピーク			↑ 売上最低に					

上記のヒヤリングに合わせて、店舗の経営状況に加えて、現在店舗を取り巻く商圈の把握を行う。現在の商圈のみならず、かつて商圈がどのように変化してきたのか？また今後どのように変化していくのかの予測も必要である。

政府統計の総合窓口として、無償で商圈分析ソフトが活用できるように提供されている。e-S t a t は、日本の統計が閲覧できる政府統計ポータルサイトです。ここでは、G I S（地図情報システム）を活用することもできる。店舗改善支援者は、こうしたツールも活用することができる。

e-Stat（統計で見る日本）



地図で見る統計(統計GIS)

各種統計データを地図上に表示し、視覚的に統計を把握できる地理情報システム(GIS)を提供します。

> 地図で見る統計 (STAT MAP)

地図で見る統計 (STAT MAP) は、誰でも使える地理情報システムです。

統計地図を作成する他に、利用者のニーズに沿った地域分析が可能となるようなさまざまな機能を提供しています。

防災、施設整備、市場分析等、各種の詳細な計画立案に資する基本的な分析が簡単にできます。

※地図で見る統計 (STAT MAP) 起動時にエラーとなる場合は、ブラウザの拡張履歴の削除を行い再度お試しください。

e-StatのGIS（地図情報システム）を活用した商圈分析の例



名称	0～14歳人口 男	0～14歳人口 女	15歳以上人口総数	15歳以上人口 男
天文館エリア	131	151	2969	1273

天文館エリア集計明細

メッシュコード	集計率	0～14歳人口 男	0～14歳人口 女	15歳以上人口総数	15歳以上人口 男
4730340412	43.33%	5	3	147	62
4730340413	26.68%	9	9	136	60
4730340414	100%	43	44	943	405
4730340421	1.88%	1	1	20	9
4730340423	72.94%	36	50	732	310
4730340431	48.34%	9	10	149	58
4730340432	100%	7	11	344	152
4730340434	36.6%	1	1	34	17
4730340441	55.25%	20	21	397	175
4730340443	14.79%	2	1	65	26

上記のようなGISを使用しない場合は、地図上に商圈を引き、自店舗とライバル店をプロット（点を打つ）する。

さらに実態調査を組み合わせることでデータの信頼性を高めることができる。商圈内の生活者がどんな行動をしているかを実際に知ることである。店舗は自分の店へ来店された顧客のことはある程度わかるが、来店しない顧客のことはわからない。若い人が少なくなったと嘆く店舗経営者の商圈内には実は若い生活者が増えていたというケースは少なくない。若い人が増えていっても、いつのまにか若い人が来ない店になってしまっていたのである。

世代別、年連別、居住区分別の商圈内データを見ると、世代別の分布も理解できる。年齢別のデータを見て商圈内の地域状況が多少異なってもあまり変わらないのではないかと声もいただくが、決してそうではない。

構成比は、実は商圈内の店舗がターゲットに合わせて商業地を構成し品揃えを増やしていくため、人口構成比以上に商圈の内容は地域事情により異なったものになる。

児童数が増えて小学校のクラスが増えている商圈には、その商圈獲得を目指して、児童関連の商品を扱う店舗が急増する。またファミリー向けの飲食店が進出する。そうなればその地域には児童向け店舗の競争が激化していくために、その競争下で人気店が生まれてくる。その人気店には商圈の外からも顧客が流入してくるため、商圈の人口構成比以上に商業環境は大きく変わることになる。

平成30年度現在、段階的に構築されており、また随時統計データが追加されていることから、内容が変更になる場合がある。

e - S t a t にて活用できる統計データ（平成30年5月現在）

<世帯・人口に関する統計>

国勢調査

住民基本台帳人口移動報告

人口推計

出入国管理統計

在留外国人統計（旧登録外国人統計）

人口動態調査

生命表

国民生活基礎調査

<商業・経済に関する統計>

サービス産業動向調査

サービス業基本調査

商業統計調査

商業動態統計調査

特定サービス産業実態調査

石油製品需給動態統計調査

e - S t a t にて活用できる分類データ（平成 3 0 年 5 月現在）

日本標準産業分類

日本標準職業分類

日本標準商品分類

疾病、傷害及び死因の統計分類（基本分類）

疾病、傷害及び死因の統計分類（疾病分類）

疾病、傷害及び死因の統計分類（死因分類）

家計調査収支項目分類

経済センサス産業分類

日英統計用語集

詳しくは <https://www.e-stat.go.jp/> を参考

